

地域共創型移動サービス推進事業 「夜ノッカル」の社会実証について

(朝日町)

1. はじめに	<u>社会実証実験の背景</u>
2. 実証実験に向け	<u>社会実証実験前の調査について</u>
3. 調査結果	<u>夜間のタクシー運行調査</u>
3-1	3か月（繁忙月、標準月、閑散月）の運行件数
3-2	町内普通 乗車人数別件数
3-3	乗車人数別運賃 3か月（繁忙月・標準月・閑散月）平均
3-4	価格帯別利用件数
3-5	曜日別 3か月（繁忙月・標準月・閑散月）平均
3-6	その他 走行時間
3-7	その他 時間帯別
3-8	その他 距離
4. 方向性	<u>社会実証実験の運賃・サービス内容</u>

コロナ禍における緊急事態宣言が行われた2020年を皮切りに、町内の民間タクシー事業者の時短営業が、年数回にわたり実施されている。

閑散期の事業者の実態や柔軟な営業形態による経営環境の安定を踏まえると、やむを得ない側面もあるが、一方で、時短営業による特に夜間の飲食店等の営業への余波は直結しかねず、また店舗利用者のみならず、急用時など様々な移動ニーズに対応しきれない利便性の低下も懸念されている。

時代の趨勢とはいえ、夜間移動の足の確保を課題視し、可能なサービス設計の検討、実証運行によるあり方を検証する。



- ・ 実証では、時間帯として定常利用が前提の通学・通勤者をターゲットとするのではなく、事前アンケートから需要が見込める夜の飲食等の送迎、移動代替を目的に実証
- ・ 運行体制や持続性の検証のほか、**まずは利用者に使ってもらえるかどうか（サービス利便性・料金等）の評価・検証が趣旨**

目 的

社会実証実験に際し、乗車運賃（対価）やサービス内容等を検討するため、地元タクシーの運行状況（夜間帯）を把握する。

用 途

対価の設定には、実費の範囲内であると認められること、営利を目的としていると認められない
妥当な範囲内であること、そのバックデータをベースに交通協議体内での合意形成、理解を求める。

調査の抽出方法

- ① 抽出方法 民間タクシー事業者の運転日報より
- ② 対象期間 令和6年度（令和6年4月～令和7年3月）の3カ月
 - ・ 1年で最も営業収入が高い月（繁忙月）
 - ・ 1年で最も営業収入が低い月（閑散月）
 - ・ 営業収入の年間平均に近い月（標準月）
- ③ その他 19時以降の運行を抽出
※迎車料金を含む額とする。

運行件数（繁忙月、標準月、閑散月、3か月平均）の内訳



運行件数

繁忙月：697件

標準月：494件

閑散月：551件

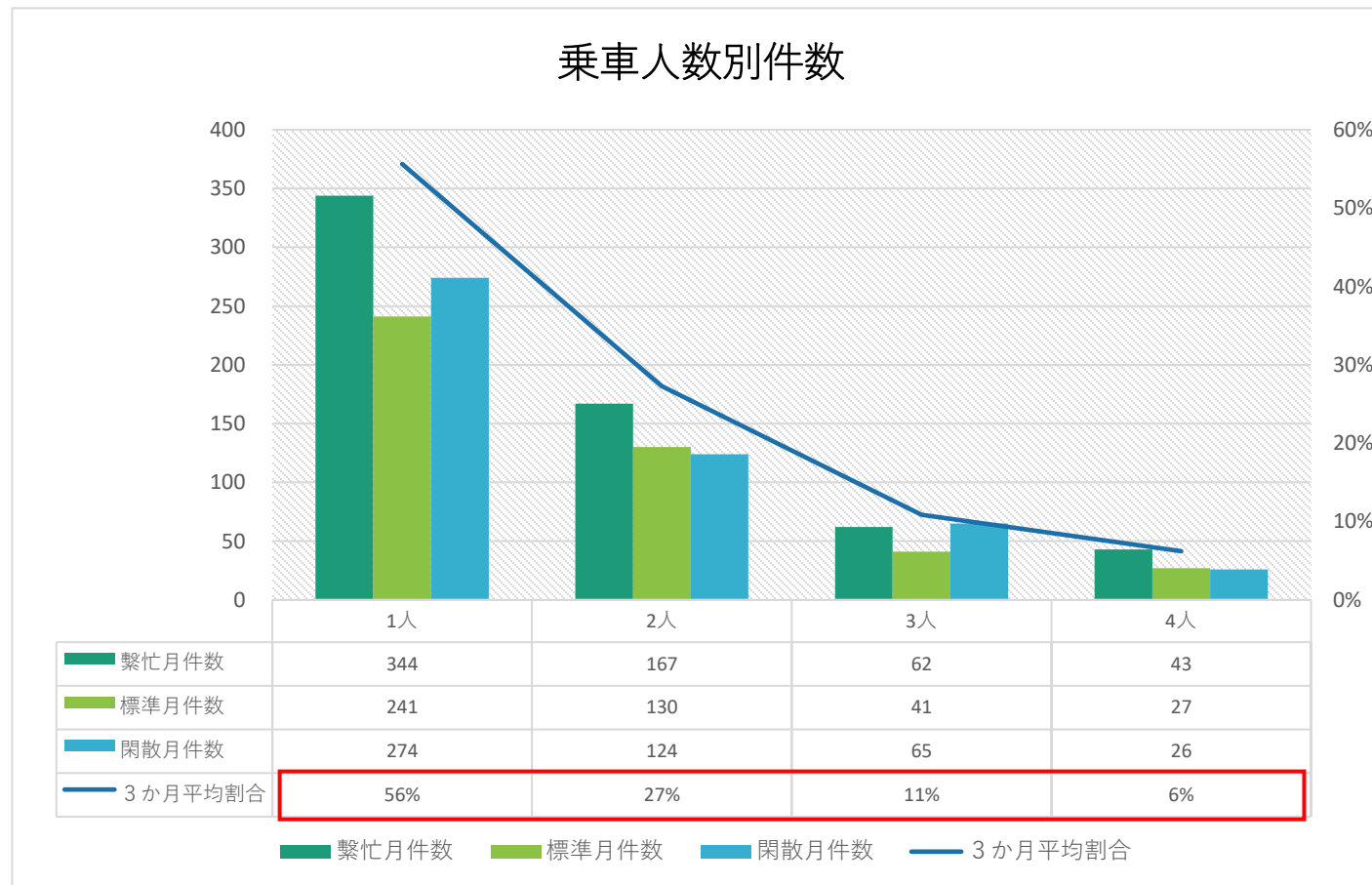
3か月平均：580.7件

車種

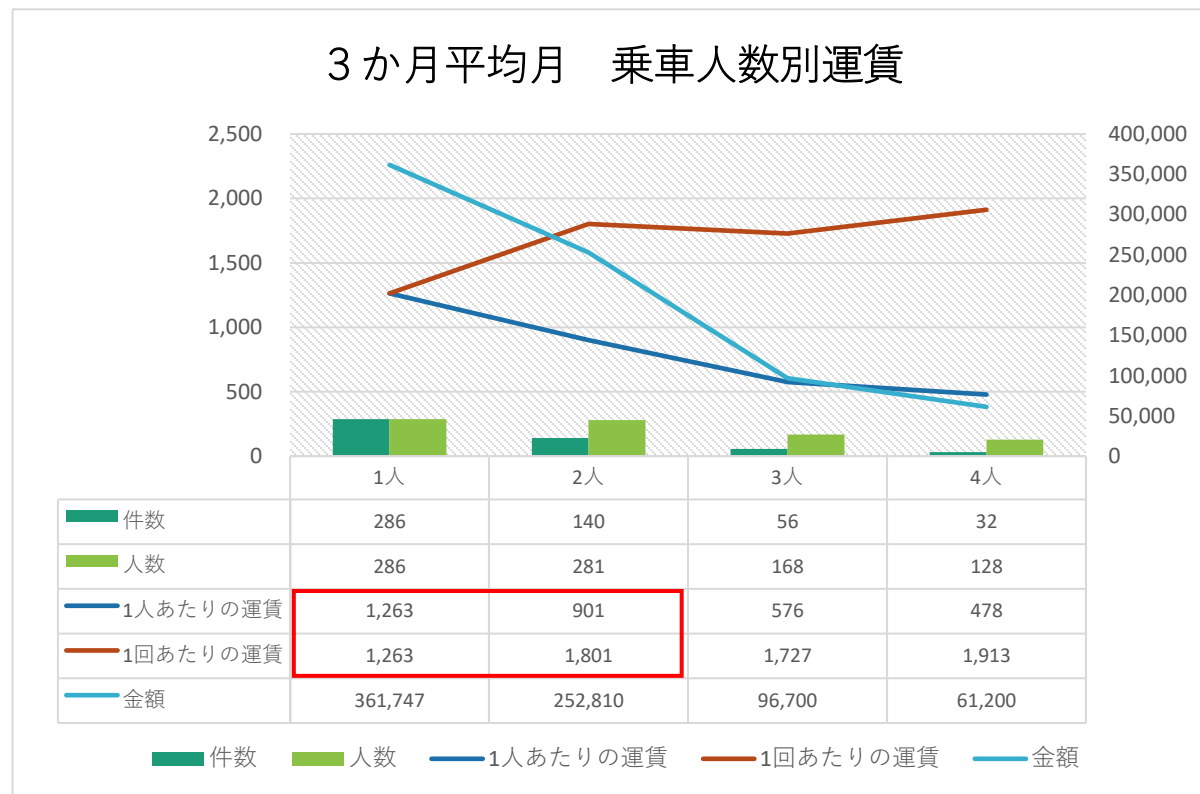
普通：乗客1～4人乗り

ジャンボ：乗客5人～9人

1人乗車が56%、2人乗車が27%。1人乗車と2人乗車を合わせると80%を超える



1人乗車時の平均運賃は1,263円、2人乗車時の平均運賃は1,801円



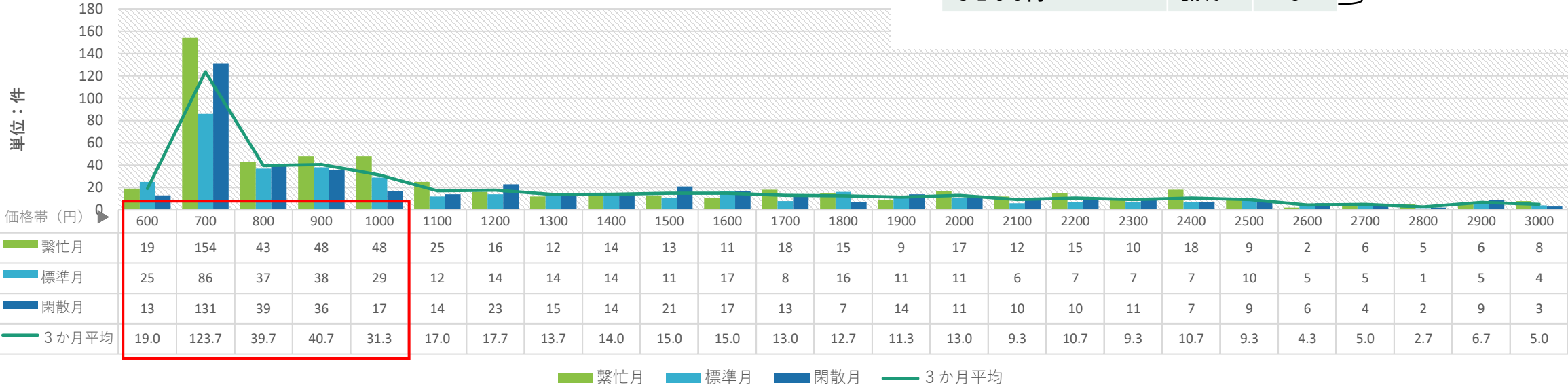
1人乗車は56%、2人乗車は27%
あわせて83%となる

1人乗車時の運賃平均は1,263円
2人乗車時の運賃平均は1,801円

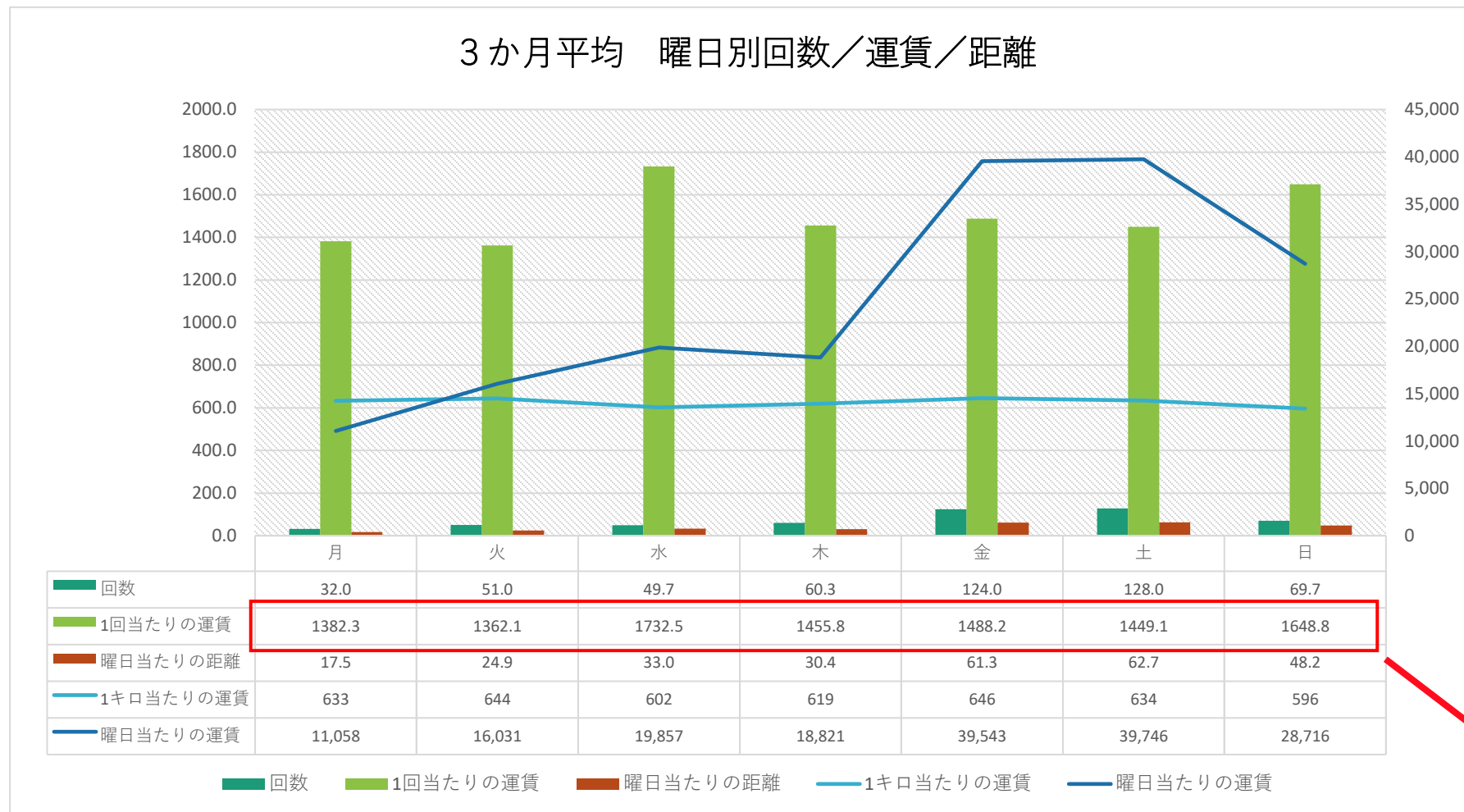
600円～1000円の価格帯利用者が全体の50%

価格	割合	順位	
600円	3.7%	10	49.4%
700円	24.0%	1	
800円	7.7%	7	
900円	7.9%	6	
1000円	6.1%	8	
1100円～1500円	15.0%	2	50.5%
1600円～2000円	12.6%	3	
2100円～2500円	9.6%	4	
2600円～3000円	4.6%	9	
3100円～	8.7%	5	

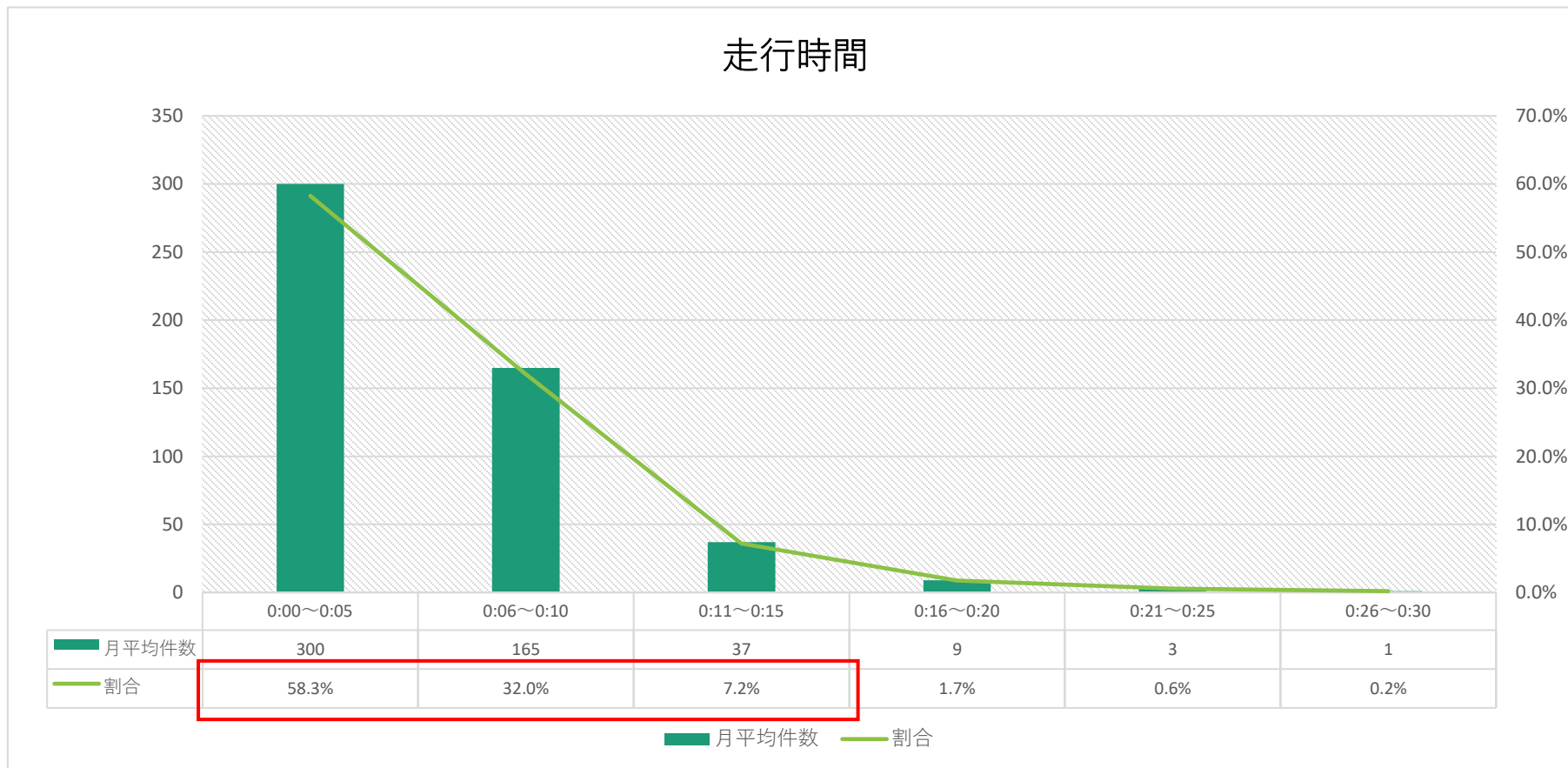
価格帯別利用件数 ※グラフは3000円以内の件数に絞って表示



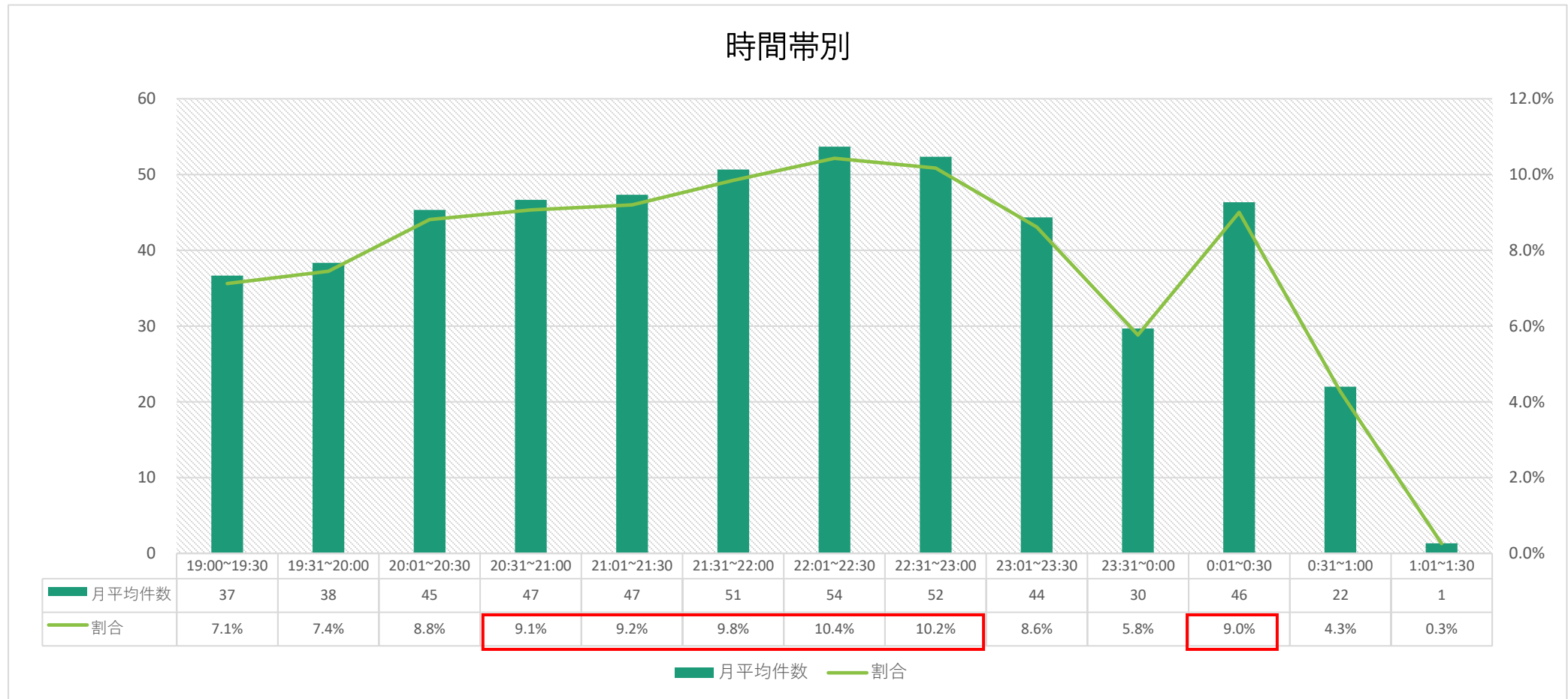
1回当たりの平均運賃の最低額は火曜日の1362円。最高額は水曜日の1732円。



1回の走行時間、15分以内の割合が97.5



20:30から23:00にかけての運行件数が多い。
24:00から24:30の運行件数も大きな伸びを示している。



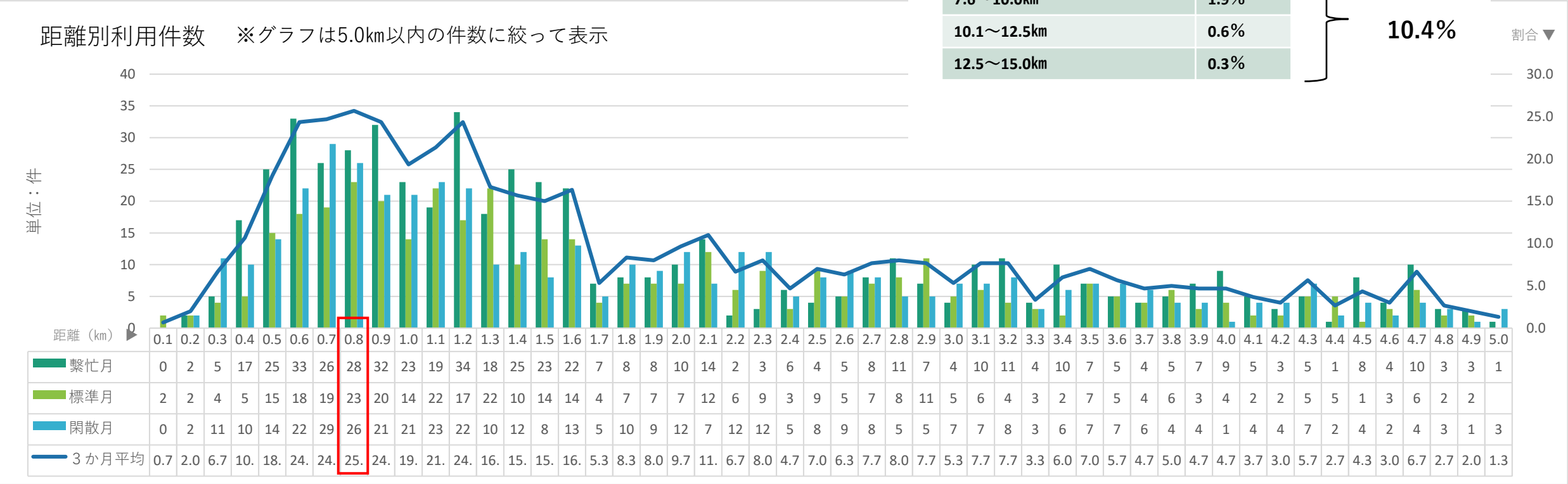
5キロ以内の利用が89.5%を占めている。

距離	割合
0.0～1.0km	30.4%
1.1～2.0km	27.3%
2.1～3.0km	14.1%
3.1～4.0km	10.9%
4.1～5.0km	6.8%
5.1～7.5km	7.6%
7.6～10.0km	1.9%
10.1～12.5km	0.6%
12.5～15.0km	0.3%

5km以内
89.5%

10.4%

割合 ▼

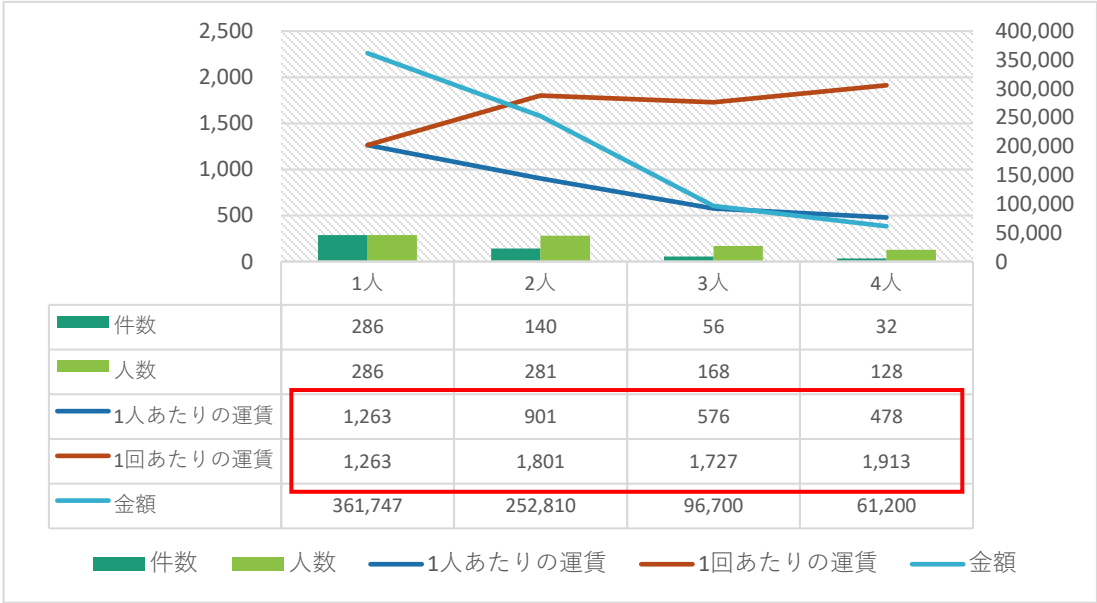


運賃（対価）の設定について

夜間タクシー運行実態調査の結果、1人乗車時の運賃平均は1263円、1回当たりの運賃の最低価格は1362円。

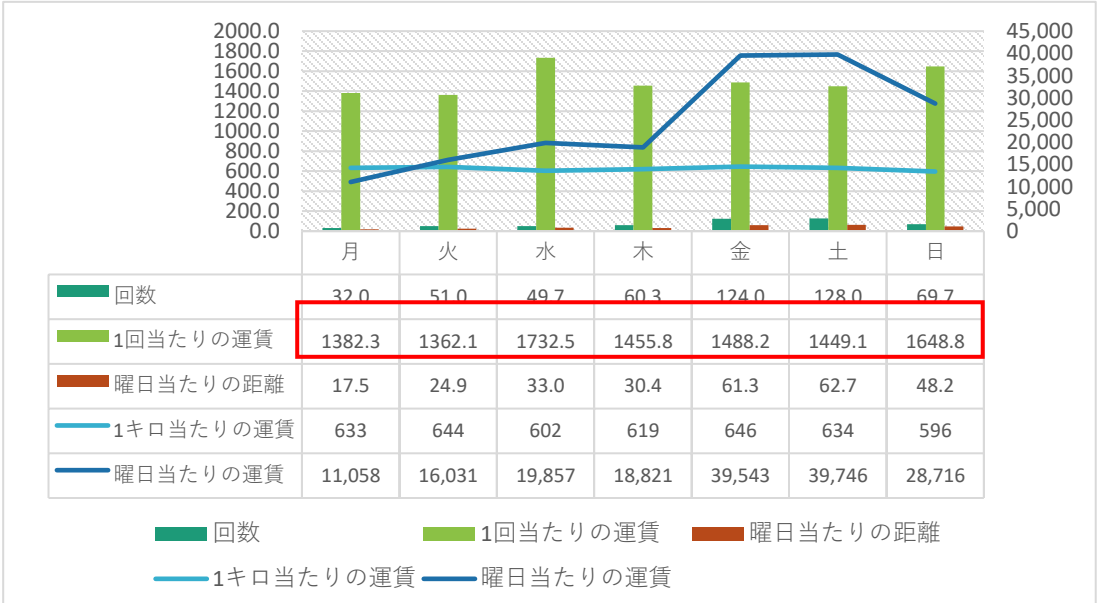
(P.6 再掲) 乗車人数別運賃

- 1人乗車は56%、2人乗車は27%、計83%となる
- 1人乗車時の運賃平均は1263円
- 2人乗車時の運賃平均は1801円
- ▶初乗り運賃600円に対して、実際の利用は1200円を超える
- ▶2人乗車時の1人当たりの運賃は901円。1人当たりでも初乗り運賃を超える



(P.8再掲) 曜日別運賃

- 1回当たりの運賃の最低価格は1362円。
- 最高価格は1732円。
- ▶価格帯別利用件数では700円の件数が最多だが、運賃全体では1000円を超え、平均では約1500円



夜間のタクシー運行実態調査の結果を受けて、運賃、サービス内容を検討しました。

実証実験 事業名

朝日町地域共創型移動サービス推進事業 ※通称：夜ノッカル

実証実験 詳細

主な利用者	夜間の会食などへ行き来する町民の方
社会実証期間	2025年12月～2026年2月 ※年末年始は運休
ドライバー体制	夜間社会実証運行ドライバー
運行曜日	毎週：金曜日・土曜日・日曜日
運行時間帯	19時～23時の間
想定利用場面	町内の飲食店等 ⇄ 町内のご自宅等 の往来
予約方法	LINEのみ
予約期限	当日の17時まで ※ドライバーは事前シフト制
決済方法	現金のみ

実証実験 詳細

使用する車両	町有車 2 台 ※乗客人数最大3名
路線又は運送の区域	朝日町全域
相乗り等について	1 予約（3 名まで）／1台使用
運賃	1000円/回（乗車人数が3人以上の場合500円加算） 例 1：1人または2人で乗車する場合 1000円＋0円＝1000円 例 2：3人乗車する場合 1000円＋0円＋500円＝1500円
ドライバー報酬	あさひ商品券1000円/回 ※運行が無い場合報酬無し
運行管理	黒東自動車商会
点呼等	黒東自動車商会事務所で対面で実施

社会実証実験実施体制

住民運転者、利用者、黒東自動車商会、朝日町、4者が協力して社会実証実験を運営、実施します。

